

地方創生事業好事例紹介
じゃぱにうむ
 じゃぱにうむレビュー 第18回

オウンドメディアを駆使した情報発信で企業と社会をつなぐ
 コミュニケーション・エキスパート
 福博印刷株式会社

福博印刷株式会社
 所在地：佐賀市兵庫南4丁目22番40号
 代表者：代表取締役社長 川崎 隆
 従業員数：212名（令和6年4月現在）
 U R L：https://www.ding.co.jp/

印刷の領域を超えて、マーケティングのノウハウとIT技術を活かし、地域の課題解決に向けたさまざまな事業を展開する印刷会社がある。それが佐賀県の福博印刷だ。1948年に設立された伝統ある企業で、冊子やパンフレット、チラシ、DMなどの商業印刷サービスやWeb開発を行う企業である。佐賀に特化した関連情報をWebメディアを駆使し、県内外に向けて効果的な情報発信する福博印刷の地域活性化施策を見て行きたい。

オウンドメディアで地域から全国にPR

まずは福博印刷が運営する通販サイトモール「さがファン」から見ていこう。このサイトは、関東圏、福岡圏の会員数が約半数を占め、都市部への商品販売チャンネルとしても活用されている。多くの人達に佐賀のことを知って好きになってもらい、そして佐賀のファンになってもらいたいというコンセプトを基本に、選りすぐりの佐賀の美味しい食材・食品を直ぐに購入することが



通販サイトモール「さがファン」

できる通販サイトである。また出店者は佐賀県内で特産品（食材、食品）を扱う事業者、団体、個人であり、佐賀牛、海苔、お菓子などの商品をサイト上で一度に見ることが可能だ。そして、ファンの人達に感謝の気持ちを込めて、毎月Web上でのプレゼントキャンペーンを実施するなど、ファンの維持にもめめかりがない。地域製品のPRと地域企業の収益拡大に寄与する通販サイトを印刷会社が運営しているのである。

ブログで繋がる佐賀の地域密着情報サイト

次に福博印刷が運営するブログポータルサイト「さがファンブログ」を見てみよう。このブログサイトは、イベント広報、団体PRにも利用されている。ユニークユーザー数が月間で15万人、ブログ総数が約6,000件という佐賀県最大級のブログサイトだ。最初にメールアドレスと会員情報を登録すれば、ブログ作成と利用は無料。ブログ記事に地図を埋め込み、おすすめのレストランや、スポットなどの情報発信を自分好みにするテンプレートカスタマ



ブログポータルサイト「さがファンブログ」



イズ機能、ブログアドレスのQRコード自動作成機能を搭載している。記事投稿や画像のアップロードの仕方など丁寧な基本操作方法が記載されているので、簡単、手軽にブログ作成ができるという利便性の高さが特徴だ。

ブログ記事や広告を通じて地方の魅力が発信されると、地域住民のみならず広く人々の関心を惹く。「さがファンブログ」は観光や地域産品の販売などを促進する地方経済活性化に資するツールであり、完成度の高いオウンドメディアで広告ビジネスを展開する福博印刷の戦略性が見て取れる。

「いつでも」「誰でも」「どこからでも」閲覧が可能

続いて、インターネット上で、佐賀県の電子書籍を無料で閲覧できる、地域特化型電子書籍ポータルサイト「saga e-books」を紹介しよう。地方においては、県や市町村などの自治体が発行する刊行物は重要な情報なのにも拘わらず、発行部数が限られているため、「手に



地域特化型電子書籍ポータルサイト「saga e-books」

できない」人達が多く存在するという。そこで、必要な冊子を多くの方が閲覧できるように電子書籍化を実現した。サイトを見てみると、配置されたジャンル、エリア、キーワードの検索タブから閲覧したい電子書籍にアクセスが可能な便利な仕組みになっている。また、自治体の刊行物以外にも地元の農作物情報が満載された「JA さが books」や佐賀に由来する人名辞典も電子書籍化されており、幅広いジャンルの電子書籍が用意されている。

無料電子書籍は、2012年4月に開始された。「miyazaki e-books」以来、全国29都道府県に広

がっており、加盟は1都道府県につき、1メンバーが基本になっている。各地域の印刷会社各社が、自治体や学校・病院などの顧客が抱える問題を解決するに当たり、加盟社間で情報を共有し、お互いにアドバイスするネットワークも存在する。共有された情報は、ネットワーク内の新たな資産として、様々な地域の課題解決に利用されている全国規模の活動なのである。

「街なか」における新しいコミュニティ

最後に、「デジタルハリウッドSTUDIO 佐賀」を紹介する。これは、IT関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を運営するデジタルハリウッド株式会社と提携し、2016年4月から開講している教育機関だ。この福博印刷の取り組みは、地方でもクオリティの高い制作物を作り出す環境



「デジタルハリウッド STUDIO 佐賀」と地域を巻き込んだ人材育成の仕組みを構築するのに寄与している。人材育成は、一企業が抱えきれぬ課題ではなく、デジタルハリウッドとの協業は正にその課題を解決する方向性に合致していた。佐賀県・佐賀市との「産業人材育成に関する四者協定」の締結にも繋がっており、この取り組みは、若者をはじめ専業主婦や就・転職を目指す人達、将来的に独立やフリーランスを考えている人達などに、世代を超えて学べる空間を提供している。

これまで紹介した取り組みは、福博印刷の経営ビジョンである『人と企業と社会をつなぐ総合コミュニケーションカンパニーとして「印刷を超える総合力（超印刷）」で新しい価値を創造・創出する』を正に具体化したものと言える。今後も注目に値する企業ではないか。